



2022-23 年度テーマ

第 2670 地区

# 宿毛ロータリークラブ会報



■会長	有田 裕彦
■幹事	池 和明
■SAA	田淵 満博
■クラブ奉仕委員長	岡崎 利久
■職業奉仕委員長	岡崎 利久
■社会奉仕委員長	西田 教世
■国際奉仕委員長	秋澤 誠
■青少年奉仕委員長	西岡 弘徳

■例会日：毎週木曜日 12:30~13:30  
 ■例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル  
 ■事務所  
 〒788-0003 高知県宿毛市幸町 6-43  
 TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417  
 URL [sukumorc-test.m-quartz.com](http://sukumorc-test.m-quartz.com)  
 E-Mail [sukumorc@mb.gallery.ne.jp](mailto:sukumorc@mb.gallery.ne.jp)

## 例会報告 第2785回 令和5年5月18日（木曜日） 天気：晴

■例会司会：田淵 SAA  
 ■開会点鐘：有田会長  
 ■Rソング：我等の生業  
 ■お客様：

### 四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

### ■会長報告 有田会長

会長報告をします。明日地区大会があります。年間を通して一番大きい大会です。例年だと2500人の参加者がいます。宿毛ロータリークラブでは10名での参加を目指しています。今年は8人で参加します。ありがとうございます。次年度は新入会員の皆さんにも参加してもらってたくさん参加できたらいいと思います。前任の山田さんにお店を予約してもらいました。

先ほど竹田さんが配ったハガキで石の展覧会が林邸であります。うんちくを聞きながら見るとより楽しいので沢山の人の見てもらいたいと思います。

### ■幹事報告 池幹事

■高知南ロータリークラブより

・IM書類送付案内

■ガバナー事務所より

・ポリオプラス・ソサエティのご案内

・ネパール支援物資活動について

欠席届8名

### ■プログラム 西岡会員

会員卓話

・本田会員

皆さんこんにちは。幡多宿毛支店の本田です。

先週何か話をという事で、人前で話すことも得意ではないですし、話せるようなネタもないですが、恐縮ながら自分のことについて話させていたきたいと思います。

新入会のときにも話させていただきましたが、四万十市出身です。1973年の出生になります。地元の中村小学校に入学してその時1000人を超える生徒がいて何クラスあったかは覚えていませんが1クラス40人くらいのクラスで今では1クラス20名くらいだと思うので1クラスに40人の机を並べていたんだと思います。

小学3年生のときに中村南小学校もできて、山のほうのに住んでいて南小学校の方だったので3年生から南小学校の方に移りました。その時の40人くらいのクラスでしたが2クラスで丁度良い人数で過ごしました。中村小学校の頃は人数も多くてなかなか馴染めませんでした。南小学校に移ってからは仲良く過ごせまして。

中学校に移ってからはまた西中学校ができますが、私は中村中学校に進学し中村小学校の頃の友達と一緒になり中学は40人くらいのクラスで8クラスありました。中学の頃も1000人くらいいました。校庭はあの頃と今も変わってないので小学5年のときにサッカー部ができてあの頃はキャプテン翼ブームでサッカーがたくて中学でも、サッカーをしました。当時は野球のほう盛んで中村中学校の校庭3分の2くらいは野球部が占領していました。サッカー部はゴール前で練習、すぐ隣でソフト部が練習していました。

高校に上がるときに中学3年のときの担任で部活の顧問の先生が高知高校の監督の後輩という事もあり高知高校でサッカーをしてみないかと声をかけてくれましたが、そこまでサッカーをする気もないのと当時は今ほどサッカーをするためだけに校区外に行くという事がなかったので親に相談

した所当然のように反対されました。

逆に反対されると反抗期なこともあり絶対ダメだと言われると反骨心から高校の方は高知高校の方に進学させて頂きました。当然甘くなく親が正しかったなど、強豪校なので今の時代では言えないような1年のときは本当に奴隷のような生活で覚悟はしていましたが、いつ辞めようか、いつ辞めようかと思いながら3年間を何とか過ごして、今思えばあのころの経験が、忍耐力や理不尽なことが当然にある正義だけでま曲がり通らないという事がいい経験になったんじゃないかなと思います。

サッカー大好きで勉強は嫌いでしたが親との約束で、試験前には勉強してなんとか松山大学に入学して大学時代はサッカー部には入らず、親の脛をかじりながらバイトをしていました。親には感謝しています。父親が教員だったこともあり教員にでもなればいいのかという漠然とした感覚で大学に行き経営学部だったので最低限の資格は取りましたが簿記は詳しくありません。

当時実家の隣が幡多信用金庫の理事長の社宅があり貫禄のある方でした。朝の送り迎えや立派な方だと思っていました、お隣という事もありうちに来ないかと声をかけていただき採用試験を受け銀行と信用金庫の違いもはっきり理解しないまま試験も受けて採用していただきました。おやじにも相談して無事幡多信用金庫の方に就職させていただきました。いきなり営業店に行きバイクで集金などをしました。

今思えば考えられないことも多いですが信用があるからこそできていたことも多く、今では当たり前のことも職場や環境に恵まれながらなんとか今までやってこれております。お客様にも支えていただきこれからも信用金庫という地元でしか仕事ができないこともありますし、皆さんのお力を借りながら人と人との繋がりを大切にしながらこれからも頑張っていきたいと思しますので宜しくお願い致します

### ■ニコニコ

無し

### ■出席報告

59.09%